製品別比較表

2025年4月改訂

		後発品		2025年4月改訂 標 準品	
商品	名	サンドールP点眼液			
会 社	名	ロートニッテン株式会社			
規	格	1mL中に トロピカミドを5mg、 フェニレフリン塩酸塩を5mg含有			
薬効分類		検査用散瞳点眼剤			
薬 価		27.60円/1mL		27.60円/1mL	
薬価差		0.00円(1mL)			
1瓶薬価差		0.00円(5mL)			
効能·効果		診断及び治療を目的とする散瞳と調節麻痺		【標準品と同じ】	
用法・月	#法・用量 (散瞳) 通常、1回1~2滴を点眼するか、又は1回1滴を3~5分おきに2回点眼する。なお、症が り適宜増減する。 〈調節麻痺〉 通常、1回1滴を3~5分おきに2~3回点眼する。なお、症状により適宜増減する。 【標準品と同じ】				
添加	剤	イプシロン-アミノカプロン酸、ホウ酸、ベンザルコニウム塩化物、クロロブタノール、pH調節剤調節剤			
規制区貯	☑分 法	室温化	温保存		存
		商品名	性	状	剤形写真
製品性:		サンドールP点眼液	性状:無色~微黄色澄明、無菌水性点眼剤 pH:4.5~5.8 浸透圧比:0.9~1.1		95.3 in 18.5 i
		標準品	性状:無色~微黄色澄 pH:4.5~5.8 浸透圧比:0.9~1.1		
安定 ['] * ^{後発}		加速試験(40℃、75%RH、6ヵ月、最終包装製品): いずれの項目(性状、pH、浸透圧比、含量)も規格内			
生物学		【家兎における散瞳作用】 サンドールP点眼液とミドリンP点眼液を用いて、 眼の瞳孔面積に及ぼす効果を比較した結果、す ての観察時点において両剤に有意差は認められず、生物学的に同等であると判断された。(Tuke 多重比較)		(vs)f(0) *:p=0.05 **:p=0.01	
一同		【ラットにおける散瞳作用】 サンドールP点眼液とミドリンP点眼液を用いて、ラット 眼の瞳孔面積に及ぼす効果を比較した結果、すべ ての観察時点において両剤に有意差は認められ ず、生物学的に同等であると判断された。(Tukeyの 多重比較)		n=4 meanas E. Tukeyの多重比較 (vs3規則) *:p-0.05 **:p-0.01	
連絡	先				_